

『新編 国語総合』改訂版

発行者番号	教科書の記号・番号
15 三省堂	国総 030

A5判、368ページ

< 1. 編集方針 >

- 多様な価値観に触れ、豊かな人間性を育むとともに、その人間性を基盤とした認識・思考・判断・表現の力を統合的に伸ばすことのできる教科書をめざしています。
- 基礎・基本の定着を確実なものとし、現代文や古典といった選択科目へのつながりが、抵抗感のない滑らかなものになるようにしています。

< 2. 構成、教材の配置 >

- 現代文・表現編、古文編、漢文編の三部がそれぞれ独立した構成となっています。
- 各編ともに、ジャンルの特徴が明確になるように教材を位置づけることを原則とし、一つ一つの教材に独立性を持たせ、教材文の持つ主題や文体の独自性を学習者自身が確かめやすいようにしています。
- 各分野の学習が体系的に効率よく行われるよう、バランスよく、且つ適切な分量を配しています。

< 3. 教材選定の観点 >

- 現代文教材は、多様な作品を、ジャンル・筆者ともに新旧のバランスを考慮して採録しています。また、AO入試なども考慮し、小論文などへの対応を意識した教材も、単元から独立した形で採録しています。
- 古典教材は、定評あるオーソドックスな作品を中心に採録。入試対策も考慮し、一年間で一通りすべてのジャンルに触れることができるようにしています。特に、導入時の学習をより丁寧に取り扱うとともに、「古典の響き」を設定し、音読を積極的に取り入れることを提案しています。また、「古典の楽しみ」のように、読書意欲を喚起するような教材も採録しています。
- 表現教材は、単元や読解教材と有機的に関連させながら、実践的な学習活動を設定しています。

< 4. 言語事項、教材化、学習上の配慮 など >

- 各編、脚注欄を用いて言語事項学習の手がかりを*印を付して提示しています。
- 教材末に「学習の手引き」を設け、内容理解の手がかりとなる課題と、その理解を高め、発展させるための学習活動を示しました。また、現代文編では「語句と漢字」を設け、語彙をひろげるための問題、常用漢字習得のための問題を掲げました。
- 読解や鑑賞の補助的資料としての写真・図版を、鮮明さ・見やすさを重視して選定・掲載しています。また、掲載した絵画等の資料には、その制作年代を示しています。